

取扱説明書

モトローウ 台車 二段式 スチール製

注文コード：63311493

このたびは、台車 二段式 スチール製をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

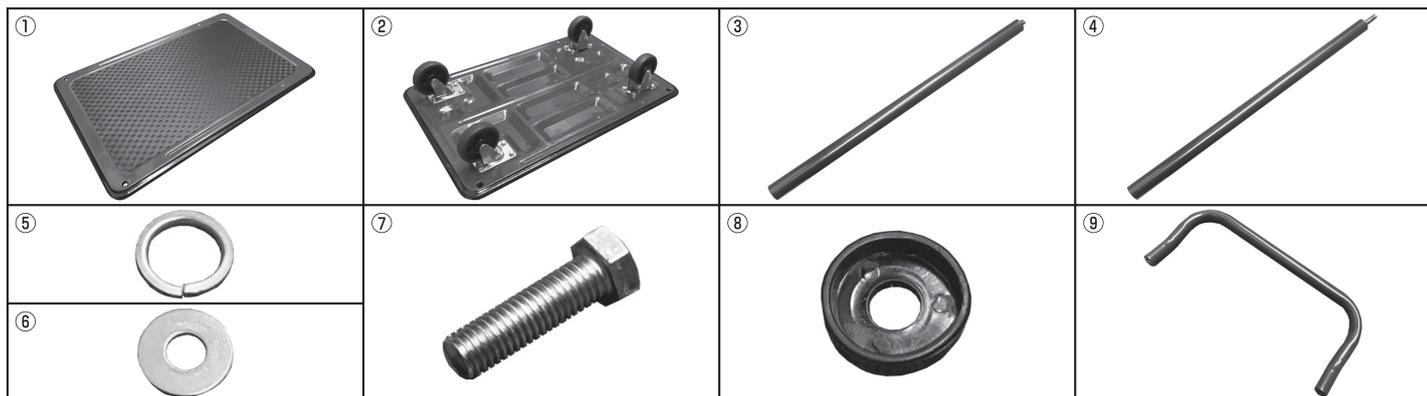
- 組み立て、分解時には必ず軍手を着用してください。取り付け部に指を挟んだり、部品を滑らせて落とすなどしてけがをしないよう十分ご注意ください。
- 必ず耐荷重(上段50kg、下段100kg)の範囲で使用してください。過積載は本製品が破損したり、転倒したりするなど思わぬ事故の原因となります。
- 足を掛けたり、よじ登ったり、人を乗せたりしないでください。破損したり、転倒したりするなど思わぬ事故の原因となります。
- 停車するときは、必ず平坦な場所で停車させてください。不安定な場所では、本製品が突然動き出したり転倒するなどして、思わぬ事故の原因となります。
- 重い荷物は下段のトレイに載せてください。上段のトレイに置くと重心が高くなり、転倒するなどして思わぬ事故の原因となります。
- 荷物は荷重が片側だけにかからないように均等に載せ、衝撃が加わるような走行はしないでください。平らな場所に置いて、ゆっくりと荷物を載せてください。

注意

- 本製品を本来の用途以外で使用しないでください。
- 積載時に関わらず、過度な衝撃や振動をあたえないでください。破損の原因となります。
- 偏った積載はしないでください。移動時、不安定になるばかりでなく荷重が掛かった部分のキャスターに負荷が掛かり、破損の原因となります。
- 壊れやすい物や危険物、薬品は載せないでください。
- 取付ボルトがゆるんだり外れた状態や、変形・破損した状態では絶対に使用しないでください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。

2 各部の名称

組立部品一覧



名称一覧

- ① 上板 ×1
- ② 下板(キャスター付き) ×1
- ③ 支柱パイプ(ボルト短) ×2
- ④ 支柱パイプ(ボルト長) ×2
- ⑤ スプリングワッシャー ×4
- ⑥ 平ワッシャー ×4
- ⑦ ボルト ×4
- ⑧ 支柱キャップ ×8
- ⑨ ハンドル ×1

ご用意いただく工具

次のいずれかをご用意ください。

- コンビネーションレンチ(14mm)
- メガネレンチ(14mm)
- スパナ(14mm)
- モンキーレンチなど



〈例:コンビネーションレンチ〉

仕様

総耐荷重(kg)	150
均等積載量(段・kg)	上段:50/下段:100
段数	2
外形寸法(mm)	幅470×奥行730×高さ860(ハンドル含む)
使用車輪(Φmm)	約100
材質	天板:スチール、キャスター:TPR
質量(kg)	約12.5
棚間隔(mm)	約517

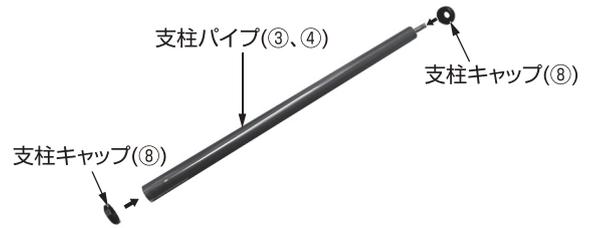
※ 商品改良の為、仕様・外観等を予告なく変更することがあります。
この変更によって生じる損害については、当社はその責任を負いかねますので
予めご了承ください。

3 組立方法

※ 組立部品一覧を参照し作業を行ってください。ボルトの脱着作業はご用意いただいた工具で作業を行ってください。

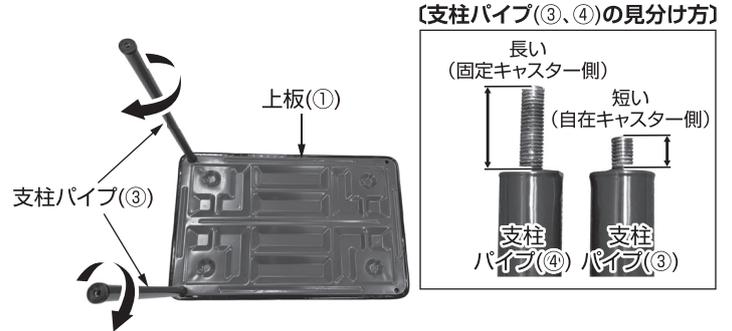
1 支柱パイプ(③、④)に支柱キャップ(⑧)を取り付ける

- 支柱パイプ(③、④)4本それぞれの上下に支柱キャップ(⑧)を取り付けます。



2 上板(①)に支柱パイプ(③)を取り付ける

- 上板(①)のねじ切りがある穴に支柱パイプ(ボルト短)(③)2本のボルト部をしっかりと締めます。

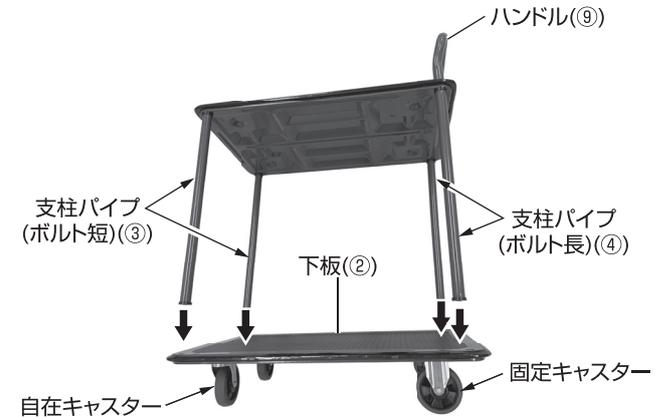


- 上板(①)隅の穴開き側に支柱パイプ(ボルト長)(④)を通します。ハンドル(⑨)のねじ切り部に2本の支柱パイプ(ボルト長)(④)のボルト部を差し込み、支柱パイプ(ボルト長)(④)を回してしっかりと締めます。



3 下板(②)に支柱パイプ(③、④)をセットする

ハンドル(⑨)がある側を固定キャスター側に向け、下板(②)の穴と支柱パイプ(③、④)を合わせます。



4 下板(②)に支柱パイプ(③、④)を取り付ける

- ボルト(⑦)にスプリングワッシャー(⑤)、平ワッシャー(⑥)の順で取り付けます。
- 平ワッシャー(⑥)は丸い面がボルト側、平らな面が下板側になるよう取り付けてください。
- これらを下板(②)の裏側の穴および支柱パイプ(③、④)のねじ切り部分に差し込み、工具で確実に締め付けます。

